

LaboNews vol.14

～ 検査・輸血細胞治療部からのお知らせ～

Labo Newsは富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部ホームページから閲覧できます。

<http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/ccla/index.html>

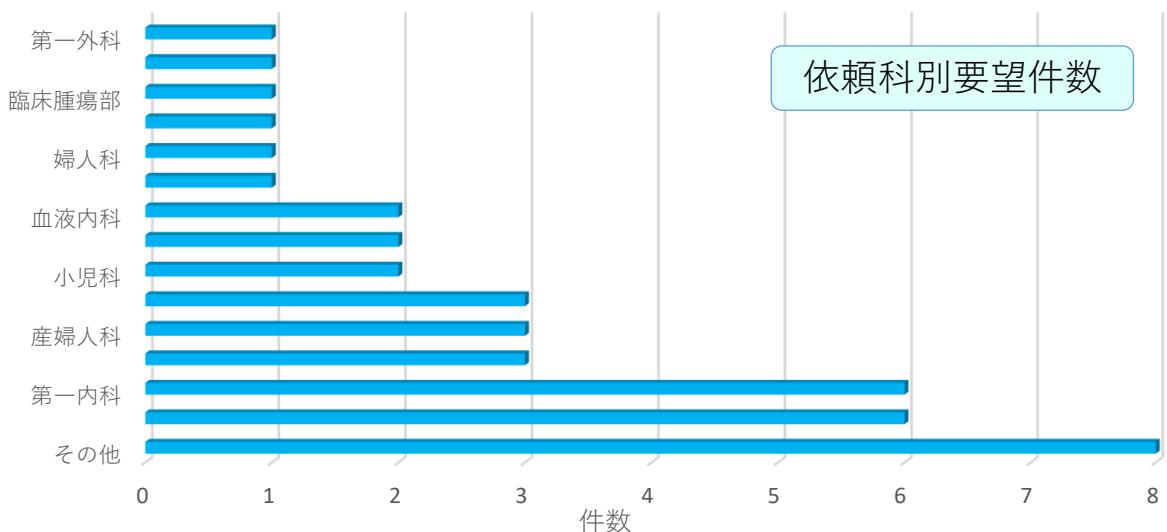


各診療科からの要望書に応じて

検査・輸血細胞治療部には各診療科よりいろいろな要望を頂いています。関係各署と協議して要望にお応えできかどうかを模索しながら、できうる限りお応えしてきました。そこで今回は、過去3年間の要望内容とそれに伴う当部の実績を報告します。

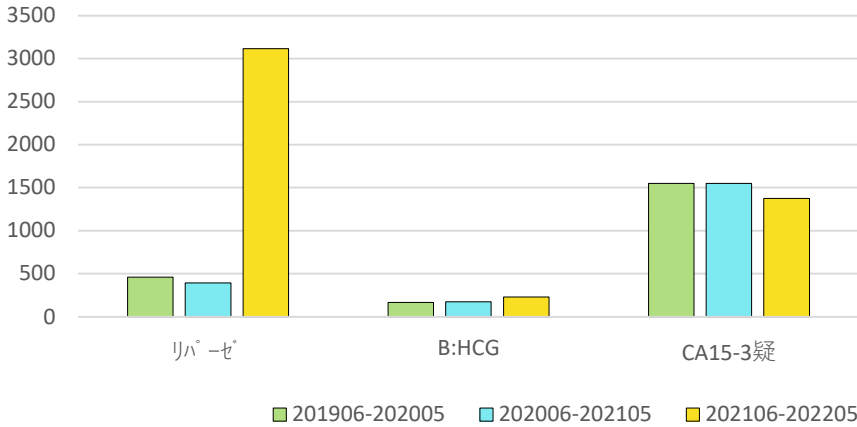
要望内容

1. 依頼方法や結果表示に関する依頼・・・18件
例) ・キイトルーダの使用に際してのPD-L1発現の検査のオーダーリングシステムを構築。
・産婦人科の検査セットを修正。
2. 委託検査に関する依頼・・・8件
例) ・ β -Dグルカンの検査結果を絶対値で報告するように交渉。
3. 新規検査項目に関する依頼（検体検査）・・・7件
例) ・多血小板血漿処置について、難治性潰瘍の治療に使用するため細胞処理を開始。
・血清ロイシンリッチ α 2グロブリンの院内測定を開始。
・CA15-3の院内測定を開始。
4. 超音波検査に関する依頼・・・6件
例) ・腹部エコー検査の予約権限の拡充
・肺機能検査（FVC）の増枠
・甲状腺エコーの増枠
・頸動脈エコーの増枠
5. 医師のタスク・シフト／シェア・・・3件
例) ・髄液の細胞数カウントの院内測定を開始
・髄液検査のオーダーの簡略化
6. その他・・・5件

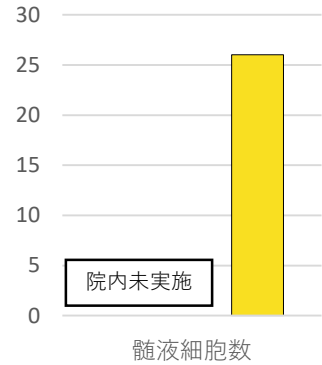


要望にお応えして新規に増えた項目や依頼枠を増やした項目の過去三年間の件数をグラフで示します。

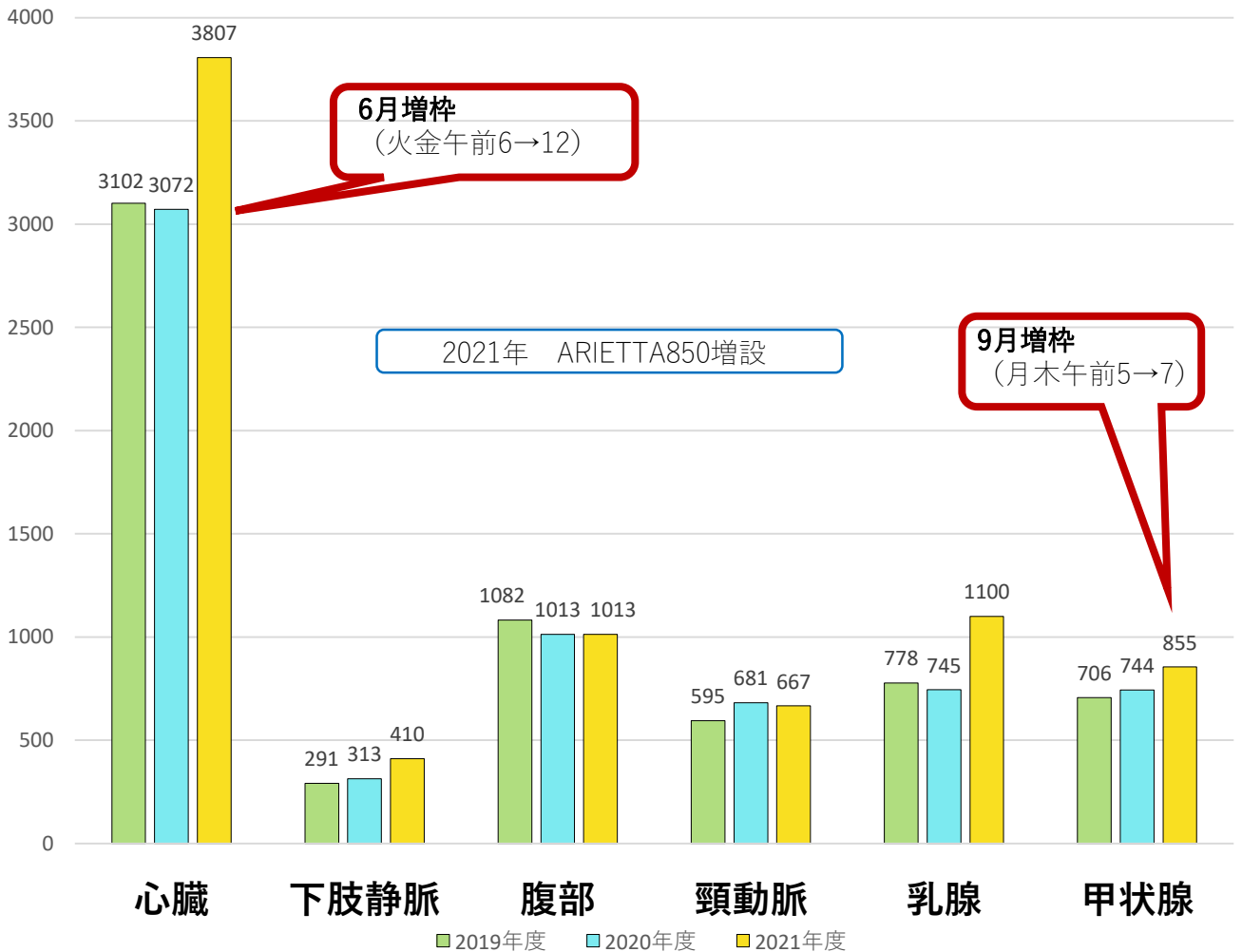
生化学分野の新規測定項目



血液分野の新規測定項目



2019～2021年度 項目別エコー検査件数



これからも皆様の要望にできる限りお応えし、患者様がより良い治療が受けられるよう努力して参ります！

